

ピアノ&ギター&フラメンコ  
スペイン！スペシャルコンサート

～ 高木洋子と仲間たち～



YOKO TAKAKI Y LOS AMIGOS

*España*

• PIANO •  
• GUITARRA •  
• FLAMENCO •



Anri Shibata

柴田杏里 (Guitarra)

Takeshi Tezuka

手塚健旨 (Guitarra)

Hideo Suzuki

鈴木英夫 (Guitarra)



Mikio Nagagata

永瀬三貴生 (Cante)

Masumi Suzuki

鈴木真澄 (Baile)

ピアニスト高木洋子と、クラシックギターの名手、柴田杏里、手塚健旨、フラメンコギターの鈴木英夫はバイレの鈴木真澄、カンテの永瀬三貴生と組み、アルベニス、グラナドスの珠玉のスペイン音楽、ギターの名曲「アルハンブラの想い出」、ピアソラからフラメンコまで、スペイン仲間による多彩なプログラムで贈るスペシャルコンサート！

2023.

4.15 (土)

14時開演 (13:30開場)

横浜市磯子区民文化センター  
杉田劇場

JR根岸線・シーサイドライン「新杉田駅」徒歩3分  
京浜急行「杉田駅」下車、徒歩5分。

[www.sugigeki.jp/](http://www.sugigeki.jp/)

主催：カンパニージャ

後援：スペイン大使館／横浜スペイン協会／株式会社現代ギター社

日本スペイン音楽ピアノ学会／アルハンブラギター

Asociación CASA JAPÓN／プリマベーラ

協力：横浜市磯子区民文化センター杉田劇場

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇／  
有限会社アイコニクス／株式会社ニックサービス共同事業体)

お問合せ先：☎ 090-5505-8757  
campanillaguitarra@gmail.com

入場料 (自由席)

一般：前売券：¥4,000

当日券：¥4,500

学生券：¥3,000

(限定枚数：就学児童～大学生まで)

スマイルクラブ会員：¥3,500

\*杉田劇場窓口のみ販売予約受付

☎ 045-771-1212 (9:00-21:00)

チケットぴあ

e+ イープラス

カンフェティ

<https://t.pia.jp> <https://eplus.jp/> [www.confetti-web.com](http://www.confetti-web.com)



ご予約フォーム

# Profiles



高木 洋子 [www.yoko-takaki.com](http://www.yoko-takaki.com)

横浜市出身。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。1996年よりスペインにてピアニスト、J.M.クエンカ氏にスペイン音楽を学び、以降スペインと中南米音楽を中心に行楽活動を展開。国内、スペイン各地をはじめ、ヨーロッパ各地、南米のチリ、ボリビア、アルゼンチン、トルコ等で開催された数多くのコンサートに出演し、マドリッドではアテネオ劇場でのリサイタルの他、2013年から2014年にかけては、日本スペイン交流400周年記念事業として両国で開催されたコンサートに各地で出演。各地の国際音楽フェスティバルに招かれマスタークラス、コンクール審査員も務めている。CDは、スペイン音楽作品集「スペイン音楽紀行」、「バイオッヘル/風景」、中南米音楽作品集「天使のミロンガ」、P&Gスペイン音楽作品選集『鎌倉』他、レコード芸術準特選盤に選定された「クラベリートス」など多数。又、ビデオ「アランフェス協奏曲」、DVD「レイエンダ~伝説」では名ギタリスト、マリア・エステルと共演。著書「スペインの風景~音楽で彩る旅行ガイド」をヤマハ・ミュージックメディア社より好評発売中。日本スペイン音楽学会（JSSPM）理事。

*Yoko Takaki*



## Program

(ギター＆ピアノ) 手塚健旨 & 高木洋子

口ドリーゴ：ある貴紳のための幻想曲より

エスパニョレッタとナポリの騎兵隊のファンファーレ

スペイン民謡：エル・ビート

(ギターソロ) 手塚健旨

ラミレス：アルフォンシーナと海

アルベニス：タンゴ

(ギターソロ) 柴田杏里

スカルラッティ：ソナタ k386

口ドリゲス：ラ・クンパルシータ

(ピアノソロ) 高木洋子

アルベニス：グラナダ／コルドバ

ターレガ：アルハンブラの想い出（高木洋子編）

II

(ギター＆ピアノ) 柴田杏里 & 高木洋子

ヒナステラ：粹な娘の踊り～「アルゼンチン舞曲集」より

ピアソラ：ブレノスアイレスの春（柴田杏里編）

(ピアノソロ) 高木洋子

グラナドス：アンダルーサ

R.S.de.la.マーサ：ロンデーニャ

(フラメンコ) ギター：鈴木英夫

カンテ：永瀬三貴生 バイレ：鈴木眞澄

ブレリアス、ファルーカ etc

(ピアノ&ギター3台) 高木洋子 & 手塚健旨 & 柴田杏里 & 鈴木英夫

伊福部昭：ねぶた祭り（柴田杏里編）



手塚健旨 <https://tezuka-guitar.com/>

札幌市出身。5年間スペインに留学。レヒーノ・サンス・デ・ラ・マーサ、ナルシソ・イエペス、ホセ・ルイス・ゴンサレスの各氏に師事。帰国後、コンサート及びギター教授活動を続ける傍ら音楽雑誌への執筆、CD解説も行う。現在は国内はもとより、ヨーロッパ各国、トルコ、南米などで多くのコンサートをもち、各国の主要国際ギターコンクールの審査員も務めている。著書多数。『スペイン音楽紀行』、『スペイン音楽と美術の旅』（音楽の友社）の他、『フランシスコ・タレガ』A.リウス著／翻訳手塚健旨（現代ギター社）、ギター専門誌「現代ギター」の連載をまとめた『ギター名曲ミステリー』（現代ギター社）、新たに発見された貴重な資料を元に書き下ろした『手帳と手書き譜から辿るフランシスコ・タレガ伝』（2021年現代ギター社）など。ギター教本『ターレガのギターレッスン』（編著）、『最も速く上達する《ターレガのテクニックによる毎日のギター練習》』を2019年、2020年に出版。ギターソロ、他多数のCD発売中。2013年11月、スペイン・リナレス市のアンドレス・セゴビア財団より、アンドレス・セゴビア賞のメダルを授与。2019年、ギター音楽の普及に対する貢献が認められ、スペインのハエン県のAteneo（学芸員）会員認定。2021年11月、リナレス市より表彰され、セゴビア博物館に「Takeshi Tezukaの部屋」が作られる。

*Takeshi Tezuka*

柴田杏里 <https://shibatanri.wordpress.com/>

1970年スペインへ渡り、マドリッド王立音楽院にてホルヘ・アリサ氏に師事。在西中、ナルシソ・イエペス、サンス・デ・ラ・マーサ、ホセ・ルイス・ゴンサレスの各氏に師事。1976年、同音楽院を首席で卒業。1978年、ターレガ国際ギターコンクール1位。1982年、ホセ・ルイス・ゴンサレス国際ギターコンクール1位。1998年には、ブラジル政府より第6回ヴィラ・ロボス国際ギターコンクールの審査員として招待され、同時にコンサートも行った。これまでにソロアルバム「エル・ラストロ」「パラ・ス・ノヴィア」「エル・メスティーゾ」「王子のおもちゃ」を発表し好評を博している。また伴奏者、アレンジャーとしての才能も素晴らしい、弦楽器、管楽器、歌まであらゆるユニットの編曲伴奏を手がけ、バロック、民族音楽、現代音楽、ポップスに至るまで広くカバーするギタリストとしても定評がある。古典から現代の作品に至るまでレパートリーは多彩で、優れた音楽性と天性のリズム感は聴く者を魅了し、若い世代を含めファン層は厚い。

*Anri Shibata*

鈴木英夫 <http://h.suzuki-guitarra.com/>

東京生まれ。クラシックギターを独学後、フラメンコギターに転向。東京・新宿のエル・フラメンコをはじめ各地のタブラオに専属出演。'72年渡西。巨匠マノロ・サンルーカルに師事。現地の舞踊団の専属ギタリストとしてスペイン国内はもとよりヨーロッパ各地で公演。'78年帰国後、小松原庸子スペイン舞踊団の専属ギタリストとして、渋谷の『パティオ・フラメンコ』に出演。また同舞踊団のすべての公演に参加し、全国各地で舞踊伴奏を主として活躍。'80年にソロLPを発表。'84年東京・芝のABCホールにて初リサイタルを開き、その後独立。テレビ、映画等に出演。音楽担当したテレビドラマ、CM音楽も多い。現在は全国各地で舞踊伴奏やコンサート活動のかたわら、新宿のプリメラギター社において「鈴木英夫フラメンコギターアカデミー」を主宰。日本フラメンコ協会理事。

*Hideo Suzuki*

鈴木眞澄 <https://mami-mayor.com/>

1976年初渡西。マドリッドにて著名な舞踊家を多く輩出したパコ・フェルナンデスやスペイン国立バレエの振付家ビクトリア・エウヘニア他に師事し、フラメンコのみならずスペイン舞踊全般を学ぶ。帰国後小松原庸子スペイン舞踊団ソリストとして活動。1983年独立してスペイン舞踊教室開設。2005年フラメンコセッション全国ツアーをギタリスト鈴木英夫とともに展開。フラメンコスタジオ・マジョール主宰。一般社団法人日本フラメンコ協会専務理事。

*Masumi Suzuki*

永瀬三貴生 [www.mikionagagata.com/](http://www.mikionagagata.com/)

数々のライブやレコーディングなどの音楽活動を行なう中、フラメンコに出会い、傾倒する。2003年よりカンタオールとしてタブラオ、劇場等で本格的に活動。2007年日本フラメンコ協会第16回新人公演奨励賞受賞。自身のグループ「Minie Myme Train」でも活動中。

*Mikio Nagagata*